



春野中だより

「自他共愛」～ 明るく・豊かに・たくましく ～

令和7年度 第3号
令和7年7月1日（火）発行
さいたま市立春野中学校
〒337-0002 見沼区春野 2-2-1
Tel 682-3951 Fax 682-3952

「 連携の循環 広がる協力の輪 」

校長 永谷 和俊

運動部の3年生にとって最後の大会である「市学校総合体育大会」が幕を閉じました。3年間の努力の集大成となる姿を目に焼き付けたいという思いから、できるだけ多くの会場へ向かいました。会場では多くの保護者の皆さまともお会いすることができ、日頃の学校運営に対する感謝の言葉をいただき、また、一緒に応援する時間を共有できたことに、改めて感謝申し上げます。

勝負には、喜びも悔しさもありますが、最後まで仲間を信じ合い、鼓舞し合い、あきらめずに挑み続ける姿は、まさに「春野中の誇り」です。その姿勢は後輩たちに勇気を与え、伝統としてつながる大きな力になりました。そして、見事に上位の大会（県大会）へ勝ち進めた個人・チームも、さらなる活躍を期待しています。

◇ さて、6月24日（火）に学校運営協議会を開催しました。この協議会では、学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちの未来や、目指す学校像の実現に向けて熟議し、協働して実践を進めていく重要な場です。今回は、委員の方々の紹介と本校との関わりを報告いたします。

【地域代表：社会福祉協議会長 坂口正明 様・自治会連合会長 西澤亨夫 様・青少年育成会副会長 合谷竜一 様、同副会長 中吉由貴 様・避難所運営 樋口修三 様・主任児童委員 下妻祥子 様】

春野地区の地域力は見事です。まさに地元を支えている方々に委員をお願いしております。日頃の見守りから、夏祭り、運動会、フェスティバルなど楽しい行事も多数行われています。春野中生にとって、この地域が尊い故郷となるように願い、ご尽力されています。小学校を卒業すると、子どもも保護者も地域との関わりが少なくなりがちです。ぜひ、地元行事やボランティアなど積極的に参加してよりよい地域づくりと地域の盛り上げをお願いいたします。また、春野中とは、地域や育成会が直接ボランティアを募集していく流れも構築していただいております。

【芝浦工業大学：大宮キャンパス長 三船毅明 様】本校学区内にありながらこれまで大きな連携はありませんでしたが、昨年度より連携を依頼して委員を引き受けてくださいました。その後、春野道場への大学生派遣や、春野中生のための特別授業が実施され、さらに今年5月には学園祭（大宮祭）において、本校の吹奏楽部が素晴らしい演奏を披露することができました。先日、副学部長が来校され、同大学とさいたま市・TEPCO等が連携して行われている「彩エネ共有プロジェクト（脱炭素先行地域）」施策に向け、本校が協力依頼を受けています。

【子ども若者ファシリテーションクラブ講座、三菱UFJ コンセンサスデザイン室長：西尾真治 様】最近、「ファシリテーター」という言葉を多く聞くようになりました。みんなが安心して意見を言い合い、合意形成に向けた話し合いを進めていくのが、「ファシリテーター」です。心理的安全性が確保された場所、何を発言しても受け入れられる場所づくりができる人です。昨年度、同講座に本校から生徒会役員2名、教職員1名が参加して多くのことを学ぶことができました。そこで身に付けた力で、「校則検討委員会（Haruno Comfortable Life Meeting）」を行いました。いわゆるブラック校則の見直しも含まれますが、より春野中生みんなが快適に生活するために生徒・先生・保護者と地域の代表で話し合われました。今回は小さなルールの見直しでしたが、自分たちで校則を変えられることを学び、集団の作り方や世の中をよりよく変えていける自信をもてたことが大きな成果です。今年の子ども若者ファシリテーションクラブの参加者募集のチラシでは、なんと裏面に本校のHCLMの取組が大きく紹介されました。

【エナジード社：風間翔 様】子どものやる気や意欲などいわゆる非認知能力の育成を図るために、昨年度より次世代型キャリア教材エナジードを導入しております。その成果は様々なところで実感しているところです。同社の人材育成・人材採用の視点からご意見等いただこうと、委員に入っていただきました。昨年度の導入に際して保護者対象におこなった教材説明や模擬授業が、同社にとっても良い導入事例になると認められ、私（校長）が導入に至らせた経緯や事例を紹介する機会をいただきました。ここでやる気に満ちた先生方と知り合い、浦安市立美浜中や船橋市立東国分中に足を運び、多くのことを学ぶことができました。また、年度末には、エナジード導入校として、県内・市内から多くの学校が視察として来校し、春野中の取組が参考となる立場にもなっています。とても有難く思っております。

【保護者代表：PTA元会長 小林明子 様 副会長 佐々木郷美 様 副会長 佐藤成美 様】

PTAは紹介するまでもなく、日ごろから多々ご協力をいただいております。ふと、春野中は近隣に自主学習（自習）をする図書館等の場所がないと聞きましたので、PTA・保護者の協力を得ながら、試しにこの夏休みの最初の平日2週間を、「夏休み学習室」として開放してみることにいたしました。

私もこの春野中に着任して3年目となりました。着任して以来、地元自治会・育成会をはじめ、関連小学校、子ども食堂、春野図書館、など、様々な面からも春野中良さを知り、地域力の素晴らしさを知り、様々なさらなる連携を模索してきました。そして、連携を目指して関わった方たちから、連携依頼を受けることもあり、「連携の循環 広がる協力の輪」を実感しているところです。これまでのご協力に感謝申し上げますとともに、今後とも、協力の輪が広がるよう、よろしくお願いいたします。